



■発行/公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間/午前9:00~午後9:00

休館日/毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日)
年末年始

住所/愛媛県松山市市坪西町551番地

T E L / 089-965-3111

F A X / 089-965-3388

ホームページ/ <http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

予約システム/ https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top

第四十四号

TOPIX

- 1 第47回中国・四国地区銃(短)剣道選手権大会 一般の部(銃剣道)
- 2 2度目のフーテン
一ちょっとディーブで、素敵な「国際」親善試合(弓道)
- 3 2018年の反省と2019年の抱負(空手道)
- 4 2019年度愛媛県武道館自主事業一覧(予定)

銃
剣
道
Jukendo

第47回中国・四国地区銃(短)剣道選手権大会 一般の部

執筆/ 愛媛県銃剣道連盟 事務局次長 丹下 隆之

第72回国民体育大会 愛顔つなぐえひめ国体を終え、愛媛県銃剣道連盟としてまた新たなスタートを迎えることとなりました。えひめ国体に向けて東温高校に銃剣道部が創部され、7年が経とうとしています。年月を重ねるごとに多くの選手が銃剣道部から巣立ち、今ではたくさんのOB、OGが道場を訪れてくれるようになりました。そして、定期的の後輩達とともに汗を流し、銃剣道を楽しんでくれています。OB、OGが仕事や授業の忙しい時間の合間を縫って道場に顔を出し、現役選手とOB、OGが共に稽古する姿を見て、指導者として大変嬉しく感じています。そして、数年前からたくさんのOB、OGでチームを組み、一般の部で中四国大会へ出場をするようになりました。

第47回中国・四国地区銃(短)剣道選手権大会は香川県の善通寺市民体育館で行われました。一般の部で団体戦と個人戦に出場し、団体一回戦山口県、二回戦広島県と対戦し危なげなく勝ち上がり、あれよあれよという間に決勝まで勝ち上がりました。決勝戦の相手は尽誠学園のOBで構成された香川県でした。

香川県はかなり地力のあるチームでしたが、2-2で大将

戦までもつれる大接戦となりました。惜しくも大将戦は一本負けしてしまい準優勝となりましたが、大健闘でした。

個人戦は福井選手が団体戦の悔しさをバネに奮闘し、見事優勝しました。今後も銃剣道を通して人が育ち、この輪が少しずつ大きくなっていくことを願っています。

愛媛県銃剣道連盟では、土曜日午前9時30分から松山駐屯地において活動をしています。銃剣道に興味がある方、新しい競技にチャレンジしてみたい方はぜひ足をお運びください。中学、高校から始めた選手が多く活躍しています。この機会を利用して是非一度見学に来てください。



第47回中国・四国地区銃(短)剣道選手権大会

2度目のブータン ーちょっとディープで、素敵な「国際」親善試合ー

執筆／愛媛県弓道連盟 松山支部 鈴木 有紀

弓

道

Kyudo

【ブータンまで弓を運ぶ】

「すみません。愛媛県の鈴木と申します。9月の下旬に、バンコク経由でブータンへのフライトを予約しているのですが、日本からバンコクへの貨物の中に日本の弓を入れた箱をひとつ載せていただけないでしょうか?」「わかりました。あなたのフライトの期日、それから箱の大きさや重さを教えてください。」

これは、今から3年前の2016年4月、2度目のブータン行きが決まった時に尋ねたタイの航空会社との電話でのやりとりです。その後ドキドキしながら待つこと2分、待望のOKが出ました。その時の気持ちは、これから始まる「冒険」の第一関門を突破しただけなのに、なんだか晴々としていたのを今でも憶えています。電話のこちら側で思わず大きくガッツポーズしていました。そして9月、ブータンの空港内でターナーテーブルから「弓の箱」をピックアップした時は、本当に感無量でした。



弓を運ぶ準備



ブータンに到着した弓の箱

【ファーストブータンは突然に】

ブータンはヒマラヤ山脈の東の端にある、面積は九州くらい、人口は約79万人の仏教王国です。そして弓を国技としています。このことは私が日本の弓を学び始めた頃からなんとなく知っていたのですが、仕事が忙しくなるにつれて道場から足が遠ざかってからはすっかり忘れてしまっていました。しかし4年前、急きょ仕事の関係でブータンに行くことが決まった時から、止まっていた「弓の時間」が再び動き始めました。

ブータンに行くと、街のあちこちで弓を楽しむ人々の姿を見ることが出来ます。ブータンは山の国なので、平な土地があれば、どこでも「弓道場」になるようです。使っている弓は、モダンスタイルと呼ばれるアーチェリーに似たものや、昔からの竹製の弓もあります。そして的までがなんと140m。天を仰ぐように放たれた矢は弧を描き、しかし確実に的に吸い込まれていきます。これには本当にびっくりしました。そして彼らが弓に興じる様子を眺めながら、私は日本の弓のことを考えていました。



140m先の的(みえますか…?)



弓を楽しむブータンの人たち

【ブータンに近づきたい!】

帰国して(しばらく考えて)、松山市内の弓道場を尋ねました。十数年ぶりに再開した弓の稽古は忘れていたことがとても多く、そのため射場に出ることが怖く、しばらく巻簾室に引きこもる日々が続きました。しかし、私には密やかな「夢」がありました。それは、もう一度ブータンに行ってブータンの人たちと弓を楽しみたい、というものです。もちろん私は日本の弓での参加です。

ブータンは日本とは異なる文化を持つ国ですが、似ているところも多い国です。例えば一般的なブータン人の容姿は日本人とよく似ています(DNAも近いと言われています)、お米を主食とし、普段は日本の着物と似ている民族衣装をまっています(男女ともによく似合っていてカッコいい!)。そして、ダツェ(ブータンの弓の名称)は「ブータン人の魂」と言われています。そんな「彼ら」に少しでも近づきたい、そして日本のごとも好きになってもらいたい、しかしそれにはお互いに「対等」でありたい。そう考えた時に、お茶もお華も不真面目だった私が唯一ブータンの人たちに紹介出来るようで、かつ、距離を縮められそうな日本の文化が「弓」でした。しかし「紹介できそう」で「距離を縮められそう」ではなんとも頼りなく、何より「日本代表」としてこれは不味い。そう考えた私は昇段試験に挑戦し、合格したらブータンに行くことを目標にしました。そこからは道場の先生や皆さんに助けをもらいながらの練習の日々が始まりました。

【ディープで素敵な時間の始まり】

そうして1年後、私はブータンの山間部にあるナベサ村の「弓道場」に立っていました。もちろん、着物は袴、襷掛けです。

ブータンでも試合が始まる前に儀式があります。それは今日の試合の無事を祈るため、土地の神様にお酒を振る舞う、というものです。「弓道場」の地面に染み込むようにお酒が撒かれ、ブータン人の射手たちが何か祝詞のような言葉を低く誦みます。やっぱり日本に似てるなあと、興味深く進行をみていた私に射手の代表者が声をかけてきました。

「あなたが最初に射てください」 驚きました。まるで日本の矢渡しのようだと思いました。後で聴くと、ここが新しい弓道場だったの

で「試し射」的なものだったそうです。儀式ではありません。でも、最初の一射を任せられました。私は、まよよ、と観念して一礼し、的から約28mの場所に立ちました(私が射る時は日本式を許可されていた)。

恐らく日本の弓を初めてみるたくさんのブータン人の視線が、私の一挙手一投足に注がれます。嫌がおうでも緊張する中、呼吸に集中しながらゆっくりと弓を打ち起こしました。番えた矢の先にはブータンの的、の上部に付けてもらった日本の的がみえます。そして、離れた矢は日本、ではなく、なんとブータンの的の真ん中に飛び込んでいってしまいました。



ブータンの的に一緒につけてもらった日本の的



ブータンの的「[B]」

【おおらかに包み込んでくれたブータン】

実はブータンの的は堅そうな木材で出来ていたので、矢の故障を心配した私は日本からの的を持参していました。でも、矢が選んだのは「ブータンの的」でした。私もブータンの人達も思わず笑ってしまいました。と同時に「もういいや。壊れたら、帰国した時に直せばいいじゃない」と踏ん切りがいて、私は「日本の的」を取っ払いました。そうです。みんなで「同じ的」を共有したのです。

そこからは、思い返しても私至上最高に「神ってる(当時の流行語)」日となりました。ブータンでは試合は2チームに分れて行うのですが、私の矢はほとんど(本当です)的に吸い込まれていくので、味方チームからは大いに喜ばれました。ブータンでは矢が的に中った時、その証として射手に五色の腰布が与えられます。私の腰に次々とその布が吊り下がっていきます。そうすると当然、相手チームからは煙たがられ、おしまいには「お前はもっと後ろに下がって射ろ!」と言われるほどでした。でも、本当に彼らは凄いです。私も試しに140mに挑戦しましたが、70mが良いところでした。敵いません。それからブータンでは、自分のチームが的に中ると、味方がゆるやかなダンスを踊ります。もちろん、私もその輪に加わりました。そうやって、朝8時から夕方5時まで、ハードで楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

【ブータンを知る=日本を知る】

「今日は来てくれて本当にありがとう。この人達(試合に参加してくれた多くのブータン人)は、この国から出ることは恐らく一生ないだろう。でも、あなたのおかげで、異国の文化の一端を知ることができた。」

これは、ブータンでの試合中、お昼ご飯をいっしょに食べていた時にかかれたブータンの方からの言葉です。今思い返しても、泣きたくなります。という杯、私は試合中、ほぼ自分のことで手一杯で、彼らと言葉を交わすということはありませんでした。思い返せば試合中、矢の調子を心配してくれたり、「射形に変なクセがつくといけないから」とブータン式ではなく日本式で射るよう気遣ってくれたり、と彼らはとても優しくかったです。

例えば試合中、味方の矢が的に中ればそこで祝いの歌を唄い、舞うのですが、その歌の内容が時間の経過とともに変化するのです。なんとなく気付いていたのですが、そこで「なぜ?どうして?」と歩みよって話しかける勇気を私は持ちませんでした。しかし俄然、私は「ブータンの弓」について興味を持ち始めました。帰国後、現地で10年近く暮らした女性(日本人)から教えてもらったのですが、大きな試合のある前には「日本の弓取り式」にとってもよく似た儀式もあるそうです。ますます「知りたい好奇心」が湧いてきます。これはもうフィールドワークがありません。

実は職業柄、異文化の展覧会に携わることがあります。しかし普段の守備範囲とは違うので、仕事としてではなく、完全に「大人の自由研究」になります。ですが、もしもまとめることが出来たら、感謝の気持ちを込めてブータンの人たちに差し上げたいと考えています。と、いうわけで、来年、また昇段に挑戦して合格出来たら、第二回「国際」親善試合を現在計画中です。ブータンの「弓仲間」との再会に今からワクワクしています。



中った証の五色の布



素敵なダンス



ブータンの「弓仲間」のみなさん

2018年の反省と2019年の抱負

執筆／愛媛県空手道連盟 競技力向上部 井上 雄太



本田哲也選手



園田雅人選手



西原啓太選手、相原知歩選手

「えひめ国体の感動をもう一度」を目標に稽古に取り組んだ2018年でしたが、指導者と選手が一致団結して稽古に励み、昨年度に引けを取らない結果を得ることができました。

特に、昨年の12月8,9日に日本武道館で開催された第46回全日本空手道選手権大会では、えひめ国体の成年男子組手重量級で優勝した本田哲也選手(松山市役所)が本県選手として約20年ぶりに男子個人組手で5位入賞を果たしました。えひめ国体以降、仕事が忙しくなり十分に練習時間を確保することが難しくなるなか自分自身に対して厳しく向き合い、地道に努力を積み重ねていった結果がこのような成果に結びついたと思っています。チーム愛媛のエースとして、またキャプテンとして市職員と選手という二足のわらじを履いて、今後も活躍することを期待するとともに、県連競技力向上部としても最大限のサポートに努めていきます。

また、この他にも昨年4月21、22日に韓国で開催された第8回東アジア空手道選手権大会の個人組手76kg超級で園田雅人選手(松山東高校)が優勝、福井しあわせ元気国体では成年男子形で西原啓太選手(四国中央市役所)、少年女子形で相原知歩選手(松山中央高校)がそれぞれ5位に入賞するなど、立派な成果を収めました。すべての大会結果が十分に満足できるもの

では必ずしもありませんでしたが、選手一人ひとり持てる力を最大限に発揮することができた2018年でした。

さて、2019年がスタートしましたが、愛媛県空手道連盟としても茨城国体や全日本選手権に向けて稽古をスタートさせています。今年目標は、茨城国体での団体組手入賞および個人戦でも今年以上の結果を残すこと、また全日本選手権では、昨年に引き続き個人組手で入賞選手を輩出することです。2019年も愛媛県武道館を中心に競技力向上事業を多く実施するとともに、県外遠征も数多く予定されています。一人一人の技術力がさらに向上するよう努めていきます。また、シニア世代だけではなく、ジュニア世代の育成・強化にも努めていきます。ジュニア世代の育成・強化には、同世代の仲間が必要であり、互いに切磋琢磨することで技術力の向上が期待できます。競技者数の増加が競技力向上の鍵を握っているといっても過言ではありません。ぜひ、大会会場に足を運んでいただき、空手道の魅力を肌で感じ取ってほしいと思います。そして、空手道を通して一緒に汗を流しましょう。大会会場をお待ちしています。

一つでも多く、納得のいく成果が得られるよう精一杯、努力します。応援、よろしくお願いいたします。

<2018年の主な成績>

大会名	種目	成績	成績
第39回四国地区空手道選手権大会(9月2日)	団体組手国体編成	優勝	愛媛県
	成年男子形	優勝	西原啓太
	成年女子形	優勝	紺屋沙也乃
	少年女子形	優勝	相原知歩
	成年男子組手軽量級	優勝	水野泰輔
	成年男子組手中量級	優勝	水野恭輔
福井しあわせ元気国体(10月6~8日)	成年男子形	5位	西原啓太
	少年女子形	5位	相原知歩
	成年男子組手重量級	5位	本田哲也
第46回全日本空手道選手権大会(12月8,9日)	男子個人組手	5位	本田哲也

<2019年 県内で開催される主な大会>

大会名	日時	会場
(株)愛媛建築住宅センター杯空手道大会	□日時:4月28日	□会場:愛媛県武道館 主道場
国体選手選考会及び全国中学生空手道選手権大会県予選会	□日時:5月5日	□会場:愛媛県武道館 剣道場
全日本少年少女空手道選手権大会県予選会	□日時:5月6日	□会場:愛媛県武道館 主道場
愛媛県空手道選手権大会 中南予地区予選会	□日時:6月23日	□会場:愛媛県武道館 剣道場
第50回 愛媛県空手道選手権大会	□日時:10月13日	□会場:菊間緑の広場公園運動総合体育館



(公財) 愛媛県スポーツ振興事業団

日時・期間	事業名	対象	時間帯	備考
4月～6月	第1期 スポーツ・レクリエーション教室	一般	終日	
4月～3月	トレーニング体験DAY(毎週火曜日開催)	一般	午後	毎週火曜
5月16日(木)	前期 卓球大会	一般	午前・午後	
5月19日(日)	第1回 運動神経がUPする体操教室	子ども	午後	未就学児
7月～9月	第2期 スポーツ・レクリエーション教室	一般	終日	
7月11日(木)	前期 レクバレー大会	一般	午前・午後	
7月13日(土)	第2回 運動神経がUPする体操教室	子ども	午後	未就学児
7月22日(月)～24日(水)	地方青少年武道錬成大会(銃剣道)	競技者	午前・午後	
8月24日(土)	第1回 ボールde運動神経がUPする体操教室	子ども	午後	小学生
9月7日(土)	第1回 親子武道入門教室	親子	午前	
9月7日(土)	第1回 親子健康づくり教室	親子	午後	
9月28日(土)	第2回 親子武道入門教室	親子	午前	
9月28日(土)	第3回 運動神経がUPする体操教室	子ども	午前	未就学児
10月～12月	第3期 スポーツ・レクリエーション教室	一般	終日	
10月24日(木)	中期 卓球大会	一般	午前・午後	
11月2日(土)	第3回 親子武道入門教室	親子	午前	
11月2日(土)	第4回 運動神経がUPする体操教室	子ども	午後	未就学児
11月14日(木)	中期 レクバレー大会	一般	午前・午後	
11月30日(土)	第2回 ボールde運動神経がUPする体操教室	子ども	午前	小学生
12月8日(日)	第4回 親子武道入門教室	親子	午前	
1月～3月	第4期 スポーツ・レクリエーション教室	一般	終日	
1月23日(木)	後期 卓球大会	一般	午前・午後	
1月25日(土)	第5回 親子武道入門教室	親子	午前	
1月26日(日)	第5回 運動神経がUPする体操教室	子ども	午後	未就学児
1月26日(日)	バドミントン大会	一般	夜間	
2月1日(土)	第2回 親子健康づくり講座	親子	午後	
2月8日(土)	第3回 ボールde運動神経がUPする体操教室	子ども	午前	小学生
2月8日(土)	第6回 親子武道入門教室	親子	午前	
2月8日(土)	第6回 運動神経がUPする体操教室	子ども	午後	未就学児
2月11日(火)	第7回 親子武道入門教室	親子	午前	
2月14日(金)～16日(日)	地方青少年武道錬成大会(柔道)	競技者	午前・午後	
2月15日(土)～16日(日)	地域社会指導者研修会(合気道)	指導者	午前・午後	
2月24日(月)	教室生発表・体験会	一般	午前・午後	
2月27日(木)	後期 レクバレー大会	一般	午前・午後	
2月29日(土)	第8回 親子武道入門教室	親子	午前	